



大震災教訓発信 シリーズ“もっと伝えよう”

第4回DRI防災セミナー 次世代防災担い手シンポジウム

夢の“安全・安心な住まい”
～わたしが提案する防災未来社会～

7月25日(土)
14:00～16:00
参加無料

阪神・淡路大震災では、古い木造賃貸住宅に住んでいた若者が多く犠牲になりました。震災から15周年を迎えようとする今、東南海・南海地震などに備えて「住まいの安全」を、本気で考える必要があります。そこで、これから社会の主役になっていく大学生等に、夢のある大胆な発想で、“安全・安心な住まい”とそれを実現する“防災未来社会”について提案してもらいます。

【提案発表団体】

中越・KOBЕ 足湯隊 (神戸大学・神戸学院大学)

テーマ：能登の人々とのふれ合いから考えた安心・安全なまちと住まい



神戸学院大学 学際教育機構防災・社会貢献ユニット
佐藤忠信研究室

テーマ：私たちが考えるまちの防犯



中越地域復興支援員 (山の暮らし再生機構、川口町地域復興支援センター) + 長岡造形大学 建築・環境デザイン学科
澤田雅浩研究室

テーマ：中山間集落の復興支援を通して考えた安心・安全な地域社会



【コメンテーター】

小林郁雄教授 (神戸山手大学教授、人と防災未来センター上級研究員)
+ 人と防災未来センター研究員・研究調査員

越山 (都市計画)・永松 (経済・公共政策)・照本 (土木計画)・
近藤 (災害情報・人材育成)・宇田川 (災害情報)・奥村 (津波防災)・
石川 (都市計画・まちづくり)・松本 (防災行政)・近藤 (災害報道)・西島 (災害報道)

【会場】

阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター防災未来館 1階
最寄駅：阪神 春日野道駅・岩屋駅 JR 灘駅



主催：阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター、兵庫県、ひょうご安全の日推進県民会議、復興フォローアップ委員会
お申込・お問合せ：兵庫県企画県民部防災企画局 防災企画課 震災15周年事業担当

電話：078-362-9874 FAX：078-362-9914 電子メール：bousaikakuka@pref.hyogo.lg.jp